



保育所だより



令和4年1月号
中部保育所

TEL63-3221 090-5693-1233



新しい年のはじまりをご家族お揃いで迎えられたことと思います。今日から保育所が始まり、にぎやかな声や笑顔が戻ってきました。お休み中の出来事を友だちや保育士に話を子どもたちの様子から、楽しいお正月を過ごされたことが伝わってきました。今年もお子さんが健やかに成長されるよう、ご家庭と一緒に支え、見守っていききたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

今月は、伝承遊びをしたり、雪や風の冷たさを感じるなど冬の自然に触れたりして、この時期ならではの遊びを楽しみたいと思います。また、「すもう大会」では、力を入れて押したり、踏ん張ったりすることで足腰を鍛え、寒い中でも体を動かすと温まることを感じられるようにしていきます。

ご家庭でも生活リズムを整えたり、朝ごはんをしっかり食べたりするなど体調管理に気をつけ、元気に過ごせるようにご協力をよろしくお願いいたします。

1月の予定

- 1日(土) 【祝日：元日】
- 2日(日)～4日(火)【年始休所】
- 5日(水) 保育開始 お集まり会
- 6日(木) 新年茶会
- 7日(金) ふれあいデー (とんどさん)
- 10日(月) 成人の日【祝日：休所】
- 11日(火)～14日(金) 身体測定週
- 11日(火) あいさつ運動 個人面談(～28日)
- 13日(木) 避難訓練
- 14日(金) 誕生会
- 18日(火) なかよしデー：お寺参り(為久寺)
- 19日(水) 保育所開放日⑤ 給食試食会②
- 20日(木) 『りんごの会』来所：人形劇披露
" 集金日
- 22日(土) ◆ファミリーくらぶ②(手作りおもちゃを作ろう)
- 24日(月)～28日(金) すもう大会
- 26日(水) 一日保育士⑨
- 27日(木) 弁当の日
- 28日(金) 布団持ち帰り



2・3月の主な予定

- 3月 4日(金) ◆きりん組親子お別れ会
- 3月 13日(日) ◆清掃奉仕 第3回保護者会役員会
- ◆のついている行事につきましては、後日お便りで詳しくお知らせします。



*新年茶会について(6日)

きりん組・ぱんだ組が参加し、遊戯室で行います。心穏やかに落ち着いた雰囲気の中で、お茶をいただく時の作法も少し体験します。

*とんどさんについて(7日)

はやさめ会員の方と一緒に所庭でとんどさんをします。ご家庭の正月飾りや書初め等ありましたらお持ち出してください。

*すもう大会について(24日～28日)

24日からきりん組・ぱんだ組・うさぎ組がすもう大会をします。お家の方と一緒に考えた「しこ名」をつけて取り組みをしますので、ご協力をよろしくお願いいたします。詳しくは後日クラスだよりでお知らせします。

*実習生について

1月17日(月)～1月28日(金)の期間、伊藤さん(専門学校1年生)が保育実習をしますのでよろしくお願いいたします。

職員研修のお知らせ ▽午前・△午後からの研修
27日△平田中学校区保幼小中連携推進委員会第3回拡大総務部会～渡部

保育目標～伝承あそびを楽しもう

こままわしや羽根つき、凧あげ、かるたやすごろく・福笑いなどの昔から伝わる伝承あそびを楽しみます。年齢に応じた遊び方を工夫して、小さい子も楽しめるようにしていきます。ぜひ、ご家庭でも楽しんでください。

生活目標～生活リズムを整えよう

年末年始は生活リズムが乱れがちになりますね。就寝時間が遅くなると疲れがとれにくく、体調を崩す原因にもなります。子どもたちに早寝・早起き・朝ごはんの大切さについて話をしますので、ご家庭のご協力をお願いします。

12/29(水) 年忘れお楽しみ会の様子



ひよこ組：体操
「バナナ体操」
「わーお体操」

こどり組：体操
「からだダンダン」
「やんちゃ怪獣どカーン」

うさぎ組：体操
「ロケットペンギン」



りす組：楽器演奏
「やまのおんがくか」
「幸せなら手をたたこう」

ぱんだ組：なわとび披露

職員も子どもたちとなわとびや踊りを披露しました。



きりん組：歌を2曲歌いました
「ゆき」「十二支のはじまり」

きりん組は、司会進行もしましたよ。

☆子育てのヒント☆

～バーステーブルプロジェクト～「誕生日ってなあに？」

11月18日(木)に、助産師さん2名をお迎えし、きりん組親子を対象として「バーステーブルプロジェクト」を行いました。

自分の命がどのように誕生し、周りの人々に大切に守られ育まれてきたのかを、紙芝居を通して教えていただきました。また、実際に新生児と同じ大きさ、重さの人形を抱っこしたり、心臓の音を聞いたりすることで、命の大切さについて考える機会となりました。

保護者の方からいただいた感想を紹介します。

【感想】

- ・赤ちゃんが生まれるとみんなが笑顔になることを説明することもなかったし、どうやって赤ちゃんができて、どう生まれてくるのかも話したこともなかったので、「いのち」についてこの時期から学び、親子で共有できる時間をもてたことがとても良かった。
- ・子どもから、「僕はどうやって生まれたの？」と聞いてくることもあり、どのように話せばよいかわからなかったため、この会に参加できて良かった。
- ・現在、元気で過ごせているのは、たくさんの人に支えられてきたことを伝えていきたい。
- ・妊娠中の心音、新生児の泣き声、本当に懐かしく生まれてきてくれたことに感謝だなあと改めて思った。

